

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		11-	6
事業名	育苗研修交流施設経費		会計 一般	款 6	項 1 目 3
施策	5 賑わうまち		課名	産業課	
	5-1 働きがいのあるまちをつくる		係名	産業振興係	
	5-1-1 農業の振興				
主要施策	④流通体制の充実		⑤都市と農村との交流の促進		

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	施設の効率的な運営と野菜・園芸教室等の開催により、高齢者の生きがいづくりや住民の憩いの場・交流の場を提供します。
事業内容	野菜・園芸教室…野菜・花卉等の栽培を通じて、住民の緑化意識の推進を図ります。 ※年間10回(毎月第2火曜日) ※令和2年度から開催場所を変更して開催。(予算措置：農業振興対策事業へ移行) 朝市、朝市祭 …令和元年10月20日付けで、ふらわぁ〜びれっじ運営協議会が解散したことにより、事業終了となる。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度(目標)	
	1	野菜・園芸教室参加人数	29	20	28	人	↑	30
2	朝市への入場者数 (令和元年10月20日現在)	749	652	326	人		—	
4								
5								
		平成30年度(決算)		令和元年度(決算)			令和2年度(予算)	
全体事業費(千円) A+B				3,151	3,056	0		
財源内訳	直接事業費 A			577	482	0		
	うち一般財源			176	68	0		
人件費(千円) B				2,574	2,574	0		
内訳	一般職員(人・千円)	0.39	2,574	0.39	2,574	0		
	臨時職員(人・千円)	0	0		0	0		

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性		有効性	目標達成度	
		町関与の必要性		効率性	対象者の適切性	
					コストの削減	
総合評価	VII 終了(事業を終了すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画		③取組の課題	
②R1年度に実施した取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 緑化意識の高揚と老後の生きがいづくりを図るため、年間10回の「野菜・園芸教室」を開催した。 ふらわぁ〜びれっじ運営協議会について、あり方や必要性について役員会、全体会を開催した。 東員花卉くらぶの活動について、建設課も含め3者協議を行った。(花いっぱい運動関係) 	④今後の改善計画	令和2年度から予算を農業振興対策事業へ移行する。 ・野菜・園芸教室は、開催場所を変更して開催する。 ・ふらわぁ〜びれっじ運営協議会は、令和元年10月20日付けで解散となったことから、11月以降の朝市及び朝市祭は事業終了となる。 ・東員花卉くらぶの活動は、令和2年12月末まで当該施設での活動を実施する。(春苗・秋苗)